

昨年の夢色ミュージックコンテストグランプリの福田詠一郎さんとその本選で審査員を務められた坪井・マーサーさん、北野JK順一さん、数々のミュージシャンが足跡を残していたライブハウス「T.O.P.S Bitts HALL」/「club SPOT」代表の坪井健一郎さん、そして第1回おいた夢色音楽祭から連続出場されている「風雅ミュージック・プラス・アンサンブル」の小串賢右さんの5人にお話を伺いました。



## 福田詠一郎

(ふくだ えいいちろう)

1990年8月2日生まれ 豊後大野市大町出身  
2012年よりライブ活動を始める。2013年おいた夢色音楽祭初参加。夢色ミュージックコンテスト初出場でグランプリを獲得

Q.音楽活動(ギター)を始めたきっかけを教えてください。

●中学校1年生のときに、3年生が文化祭でギター弾いて歌っているのを見てすごくカッコいいなと思ったのがきっかけです。そのときはコーラスティックの3人組で、全員が歌う(バンド形式で)「朝人(うたいびはな)」のコピーなどをやっていました。

Q.ギターはどこかで習っていたんですか? ●教則本を買って独学で覚えました。

Q.自分で曲を作りはじめた時期はいつですか? ●13歳のときからです。

Q.影響を受けたミュージシャンはいますか?

●最初「ゆず」などのコピーから始めました。それから「ジョン・メイヤー」などの洋楽からたくさん影響を受けました。

Q.ライブ活動について教えてください。

●初ライブは2012年の6月で、大分市でフリーライブをやっているところに出させてくださいました。それから、大分市や北九州市黒崎のライブハウスなどで月1、2回ほど演奏しています。

Q.昨年、夢色音楽祭みゅーじふるたん初参加とのことですが、不特定多数の前で演奏されてのご感想をお聞かせください。

●夢色音楽祭のみゅーじふるたんでは全然知らない人が通りがかりに聴いてくれるので、そこからSNSの繋がりが増えたり、その後のライブに来てくれる人ができたみたいです。

Q.たがひ、僕もその1人です(笑)  
楽器が出来る人た羨ましいなと思いつつながらストリートライブを観てたんですが、(人前での演奏)はけっこう気持ちいいものですか?

●そうですね。やっぱり聴いてもらうというのは…。リアクションがあると全然違います。

Q.昨年の夢色ミュージックコンテストでグランプリを取ってから、何か変化はありましたか?

●メディア関係に声を掛けていただくということがありましたね。ラジオやテレビに出演する機会が増えました。また、ストリートと同じように聴いてくれた人との繋がりができました。若草公園は聴衆の人数がとて多いので、グランプリを取らなかったとしても繋がりは増えただろうと思います。

Q.CDはもう何枚か出されているんですか?

●グランプリの副賞で作成したオリジナルCDを今販売中です。そこからまた自分でアルバムも出したいなど、グランプリをきっかけとしてレコーディングスタジオの方とも知り合ったり、今後自分のアルバムをレコーディングするにあたってサポートミュージシャンやエンジニアの方との繋がりが出来、(グランプリ受賞が)今後の糧になったと思います。

Q.音楽活動と仕事との両立はどのようにしていますか?

●生活の一部で音楽活動もやっているのでもってあげてはけないし、おろそかにせずに全部一生懸命やろうかなと思ってやっています。

Q.音楽活動をしていて幸せだと思う瞬間はどんなときですか?

●音楽を始めてから歌うようになって人との繋がりがものすごく増えたんですね。音楽つながりで知り合った人とも音楽以外のライブイベントも付き合いたいと思うようになって…。今後自分のいうのは本当に財源だと思うので、そこがやり音楽をやって一番幸せな事です。

Q.友人って大切ですよね。それで、語りかけるようなというか、友達近くにいる人素材にした歌詞も作っているんですか?

●そうですね。ステージに立つようになってから聴く側の気持ちを意識するようにはなりました。

Q.ギター以外で弾ける楽器や、挑戦してみたい楽器があればお聞かせください。

●ドラム、ピアノは少し程度は弾けます。ピアノは今後自分で歌う演奏にもなるのでやっていきたいなあと思うています。

Q.今後はどんな曲を作りたいですか?

●これからは今までとスタンズ、やり方は変わらないですけど、今後意識していきたいところは、お客さんに言葉が届くような曲を書いてみたいから、というところで。

Q.今後の音楽活動での夢を教えてください。

●地元で音楽をする、という形でやっていこうと思っているので大分県で少しでも目立って地元のミュージックシーンを引っ張ってやるようなミュージシャンになりたいし、そういう音楽をやっていたらなと思っています。

Q.最後にPRしたいことがあればお願いします。

●SNSをやっていて、そこでたくさん繋がりを作っていきたくて皆さんよろしくお願ひします。今後も、音楽で大分を盛り上げていきたいと思っています。

interview : 長尾 文人



## Dr.マーサー

(Dr.マーサー・DJ)

宮崎県出身。1957年3月20日生まれ  
70年代後半よりディスコジョッキー活動を始める。  
90年代より「ワグワグコーリング」などを始めFM大分にて活躍。現在はOBSラジオ「Dr.マーサーと華麗な仲間たち」 「FANTASTIC DREAMIN」などに出演。

Q.ラジオパーソナリティになったきっかけを教えてください。

●80年代の始めからなので、30数年くらいやってます。もともと喫茶店ジョッキーでした。洋楽関係の仕事がたくて、東区は津和野の、店にブースがあって音楽を完全に流すような喫茶店で、初めてやりました。そこが拠点、リクエストもあって、ターンテーブルもあって…。1時間2本とかで何千円ももらって、他にアルバイトもして、70年代後半です。音楽のよさをどうやって喋りによって引き出せるか、という感じでした。

Q.現在の音楽活動を教えてください。

●ギターを、コードを押さえてかきながらキャンプでみんなで歌う、その程度です(笑)ライブは主催として仕掛ける方が多いです。橋口アールさんとか、その周辺の方たちのライブですね。最近では「KATSUMI」さんのライブも主催しました。いつの間にか、自分で責任を持って(ライブを)仕掛ける方が多くなりましたね。

Q.好みの音楽ジャンルは?

●昔から、洋楽ボビラーが好きです。小学校の頃から聴いていて、英語も何分からは聴いていた言葉というよりも音で入ってくるんですね。その当時は…。言葉、歌詞の内容は気にしていませんでした。邦楽は70年代後半くらいまで興味なくて知らず、詩の世界には疎かかったです。歌詞の

世界までじっくり耳を傾けていけるんだと思うようになったのは最近。いい歌を聴くと涙がでます。本当に少ししんどい世の中はあるんだなあ。

Q.ミュージックコンテストの審査員としてアドバイスはありますか?

●カバーであっても自作の歌詞でもその言葉を一度自分の体の中に入れてから歌うと、本物の言葉になってくるので、そういう訴えかけようかなと思うんですけど、やっぱりスターが出て欲しいです。4度続けて審査員をやってみて、皆さん詩を刻みつけてくれるようになってきていると思います。

Q.大分のミュージックシーンを一言。

●福岡なんかと比べても、大分のライブハウスの質は高いと感じます。ライブハウスの方たちが頑張っていると思います。大分からは、CD原盤枚数なども含めて、やっぱりスターが出て欲しいです。そうすると後ろもついてきて盛り上がると思うので、地元で磨いた曲、ふるさとの風景が見えるような歌詞、世界、その曲を聴いてその頃の友達とか部活とかを思い出させるような曲、それぞれの生活、経歴に感化したオリジナルリミックスのある曲を作りたいです。

Q.ディスクジョッキーとしての今後の目標を教えてください。

●いい曲を伝えていきたいです。これがDJの気持ち。DJの使命はそこです。自分で良い曲を見つけて、たとえ知られていない曲でもかかっけて、ひとりでも多くの人に聞いていただければという気持ちです。ずっと仕事をやっています。

Q.ご自身のこれからの目標は?

●小さい喫茶店から「一みたく」なところで少人数でもライブができて、暖かいう場所を作りたと思っています。この目標という、やらなければならないことと…。居場所、仕事をする場所ですね。

Q.マーサーさんの一押しを教えてください。

●里ノ浦ナ「きゅうら」(きゅうら)は奄美大島の言葉できれいという意味。ふるさとを歌った歌。志野清志郎「君は居る」今一番好き。すごく歌詞がいい。皆さんぜひ聴いてみてください。

interview : 佐藤 雅子

笑顔と心の豊かさの創造  
株式会社 住マイリイ  
高野重ゼロエネルギー新築・省エネリフォーム・  
介護リフォーム・各種リフォーム・  
健康住宅・住宅設備機器  
本社 〒874-0833 別府市南見野9-4  
TEL:0977-24-2656  
大分営業部 〒870-0866 大分市大字畑中806番8  
(代表)TEL:FAX:097-511-3848

不用消火器の処分にお困りの方へ  
御一報ください。回収にお伺いします!  
処分費/1本1,500円(消費税別)  
九州丸防設備株式会社  
大分店: 本分生1丁目5-3  
TEL.537-7321

九州丸防設備株式会社  
N (株)西石油  
九州丸防設備株式会社

GOGO キャンペーン  
外装・屋根塗装 実施中!!  
55万円~!!  
株式会社 西日本技建  
〒870-0952 大分市下都2丁目4番30号  
TEL (097) 554-8484 FAX (097) 554-8400